

令和6年 第7回全員協議会会議録

令和6年3月13日 議員控室

○事 件

協議事項

(1) 新庁舎建設事業について

○出席議員（13名）

議長 千 葉 隆 君
赤 井 睦 美 君
横 田 喜世志 君
関 口 正 博 君
倉 地 清 子 君
安 藤 辰 行 君
能登谷 正 人 君

副議長 黒 島 竹 満 君
佐 藤 智 子 君
大久保 建 一 君
宮 本 雅 晴 君
三 澤 公 雄 君
斎 藤 實 君

○欠席議員（1名）

牧 野 仁 君

○出席説明員（0名）

○出席事務局職員

事務局長 三 澤 聡 君
庶務係長 菊 地 恵梨花 君

事務局次長 成 田 真 介 君

◎ 開会・議長挨拶

○議長（千葉 隆君） それでは、予算委員会の集中審議を終えてからの全協お集まりいただきましてありがとうございます。

実は3月15日の本会議終了後に全協の申し入れを受けています。一件はおぼこ荘の関係で、もう一件が新庁舎建設事業についてです。

それで告示日以降に理事者のほうから表題だけを知らされたものですから、急遽、副議長さんにもお越しをいただいて、中身について説明を求めました。というのも予算委員会の中で、委員会の中でも審議されましたが、設計の実設計の関係については、予算委員会での審議の内容であるから、15日以前に全協を開きたいから、内容は何かで二人で理事者からお聞きして、そしたら外装、大屋根の構想を予算の建築費高騰から含めて大屋根の構想を変更する、今変更することで設計事業者と今協議をしていますという報告を受けました。それで大屋根から変更する。

○議員（黒島竹満君） 高さを圧縮かけて、予算がオーバーするから高さを変えるって。だから大屋根は。

○議長（千葉 隆君） 大屋根の出っ張ったところを中間に持ってくるって。だから。

（何か言う声あり）

○議員（黒島竹満君） 大屋根だけれども高さが詰まるからその分、下に下がるって。

○議員（横田喜世志君） でも中間にやるっていうのは大屋根じゃないよね。

○議員（大久保健一君） ちょっと黒島さんが言ってること。

○議長（千葉 隆君） 要はそのパーツを見せれと。そして、我々も二人で求めたら4案がありますと。4案。それで4案も若干の変更の部分があるんだけど、要するに少し高さは圧縮すると。

そして、上のほうに屋根を付けていた。真ん中ら辺にずらっと屋根を。庇みたいにやるような案に変更したいと。それでそれをしたら先に4案でもいいから提出してくださいと言ったら、今2案に絞って15日にしたいから、どれになるかわからないから資料を提出できませんってことで、うちのほう二人でできる限り早くしてって、早く外観の図面というかなんというの、外観図みたいなのを示してくださいって言ったんだけど、今日まで示されないから明日の終わりか当日配付になると思うんです。

だから、そういった中で予算委員会のときに財源の話もしていましたが、これまでの財源の部分も総事業費66億が68億ってことで2億2千万総事業費が多くなってるんですね。それで喋ってるから、みんなの耳には自己資金9億2千万円って思ってるかもしれないけれども、実際にZEB支援事業とかあるんだけど、それは補助金で入ってくるけれども、地方債の部分は要するに評価額70%だとかになるから、その部分は持ち出しなのさ。

だから、今までの持ち出しが23億9千万円だったんですが、25億6千万円に増えてる。実質25億6千万円が持ち出しで、そういう中で大屋根だったらもっとかかるから、中屋根というのが出てくる。間違いなく出てくる。中間に。

だから、そういうことを踏まえて15日に何で予算委員会の前に出さなかったかとか、俺たちも言われたら困るから、とりあえずはそういうふうにして皆さんに報告しないとないし、うちらも早く出してくださいと。それで変更するのであれば町民への説明もいりますっていうのはその時は話し

ているけれども、皆さんの知っているように今回の予算委員会、相手側は変更することをわかっていても町自ら町民のほうに説明をする意思はないってことだけは今わかっているから、そのことも含めて15日に皆さんに挑んでほしい。

というのは、おそらくだけれども、令和12年までに合併特例債5年延長になったんです。それで今までの説明では令和7年度までが合併特例債の期限だから、後ろが決まっているから早く建設しなければならぬって説明だから。でも、合併特例債は12年に延びた。5年。

だから、そんなにも急がなくてもいいってことも含めて一般会議をやったときにでも町民からもJRの新幹線の駅でさえ三択なのというような、言いかけているような町民の人たちもいるし、だから今の部分も含めてどうあるべきかと。だから15日で議会のほうでわかりましたとか見てよかったですねっていったら、おそらく議会が決めたという流れの中で今後進むってことも含めて、それはみんながよかったらそれはそれでいいし、そのこともしっかりと自覚したうえで15日の日に挑んでほしいなって。

それでないと、あとでまた自分たちは了承していないだとか言われても困るから、そういった部分も含めて皆さんで考えて意見を申し上げてほしいなってことで。このことまで、なかなかどういう屋根かっていうのを、見たら今までと全然違うんじゃないかって。

○議員（大久保建一君） 見たの。

○議長（千葉 隆君） 見たけれども、だって上のほうに屋根が付いてたのが真ん中に付いてるんだもん。

（何か言う声あり）

○議員（三澤公雄君） それはまた隈研吾、二本柳JVが案を示してくれたってこと。

○議長（千葉 隆君） うん。

○議員（横田喜世志君） でも隈さんの設計って屋根がメインだっけ。テレビでもやってるけれども。とにかく大きい屋根で全部を包んでって建築が。

○議長（千葉 隆君） そういうわけではない。なんだか図書館のときは石の四角い建物で石の建物。中は木なんだけれども。

○議員（三澤公雄君） 八雲に講演に来たときは、川縁りにほとんど景色に溶け込んで地下に埋まっている建物。内部が木なんだろうけれども、そういう設計もあったよね。

○議員（大久保建一君） 三角形のは付いてるの。屋根支える。

○議員（黒島竹満君） 付いてる。

○議長（千葉 隆君） イメージ的には、ガラッと変わる。

○議員（安藤辰行君） 四角だけど反ってるんだべさ。

○議員（三澤公雄君） そんなに反ってない。

○議員（大久保建一君） 屋根じゃなくて中間で反った建物。

○議員（黒島竹満君） 庇の下はしのってるよ。

○議員（倉地清子君） 上が四角いんだ。

○議員（赤井睦美君） 変だよね。

○議員（横田喜世志君） それなら町民に諮らないと。それでも隈さんに設計されたってだけで高いイメージをみんな持っていて、なおかつそれを台無しにされるものが出てきたら意味ないでしょ。

○議長（千葉 隆君） そういうことも含めて、予算委員会で町民に説明したいって姿勢だったら今日やらなかったのさ。でも説明するつもりがない。だからやっぱり事前に皆さんにお伝えしてさ、予算委員会でも説明してほしい。町民に説明してほしいって部分があるから、そういうことも踏まえて15日に皆さんで。それでもこれいい設計だなって思ったら、前に大屋根より中屋根のほうがいいんじゃないって。それは感覚だからそれはそれでいいんじゃないって人もいるかもしれないし。ただ俺たちは事前に4案あるなら4案出してくださいってことは話をしたんだけど、叶わなかったんだわ。叶わないというか15日に決まったやつと選定したものを。

だから、結構大屋根にしたら増えたところより5億とか6億になるのか、そういうところも話をしたほうがいいと思うので、事前に皆さん明日明後日まであるので、少し考える部分を作ったほうがいいのかなって。

○議員（大久保建一君） 建設費上がってたら段々屋根が下がってく。

○議長（千葉 隆君） 議会だけで全部決めたら、なんで変わったのとかまた言われると思うし。そういうことも含めて15日のときには理事者側に話しをしてください。

それで、どちらにしても委員会でも予算委員会での付託意見で町民と話をしてくださいってというのは伝えてるから、その中で皆さんの、突然出てきてこれだと言ったら、俺たち副議長と二人でアンフェアだなと思って、フェアじゃない。

○議員（大久保建一君） そしたら、委員長の付帯意見と変わらないんじゃないの。だって唯一、説明会をやった時のものと変わって決まって説明会やらないなら。

○議員（三澤公雄君） 6月7日の説明会が説明が足りなかったのが失敗だったなって、もっとうまくやりたいってなったら4案も出てきたら、いいチャンスだから町民の声を受けて4案作ってみたっていったらまだ格好いい。

○議長（千葉 隆君） 町長の予算委員会のやつは説明したくないんじゃないじゃなくて不得意だから。専門家のほうがいいって。そういう説明だから。住民に話したくないんじゃないじゃなくて不得意だから専門家の設計という。

○議員（横田喜世志君） 町長のただのお金をちょっと絞りたいってだけでしょ。でもお金出したら元々の大屋根なんでしょ。

○議長（千葉 隆君） だからそういうことも話をしたほうがいい。

○議員（大久保建一君） 金出せて話かい。

○議員（横田喜世志君） なんでそこで町長が金を渋って変な設計にするのさって。元々の大屋根をメインで推し進めてきたのに。この段階で設計変えて屋根が中段になるって意味がわからない。

○議長（千葉 隆君） 俺たちには予算の関係で。

○議員（大久保建一君） だけど大屋根案がプロポーザル勝ったんだよね。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） あともう一点、不得意だから設計屋さんが来て説明するって。15日に。

○議員（大久保建一君） でも設計屋と町長もいるんでしょ。

○議長（千葉 隆君） いる。

○議員（横田喜世志君） だから設計屋に元々の設計でやったらなんぼになるって聞ける。

○議長（千葉 隆君） 元々の選定したプロポーザルからいろいろあると思う。大屋根でプロポーザル、その建物を設定したっていうのか。

- 議員（大久保建一君） 隈さん来ないのかな。
- 議長（千葉 隆君） 隈さん来ない。
- 議員（関口正博君） でも中身は変わらないんですもんね。外観だけですよ。
- 議長（千葉 隆君） だと思います。
- 議員（大久保建一君） 全体低くなるってたとえば30mが25mになるってこと。
- 議員（斎藤 實君） コスト下げるのに下げるんだべさ。
- （何か言う声あり）
- 議長（千葉 隆君） 俺たちには外観の4案しか示さなかった。高さがどうだっていうのも確認もできなかった。ただ。
- 議員（横田喜世志君） でも高さを低くするってことは総合病院で感じるのと同じだったんだけど、総合病院も今風な病院の建て方じゃないなって。すごく天井が低かった、俺としては。
- でも、低くてなおかつ煙防止の透明な板が下がってるんだ。すごい圧迫感があるよね。本来今だったら。
- 議員（大久保建一君） 屋根変えただけでコストカットになるの。
- 議長（千葉 隆君） 長さをもう少し短くして。
- 議員（横田喜世志君） 大屋根があるからいいって話じゃなかった。
- 議員（大久保建一君） 大屋根がプロポーザルで。
- 議員（三澤公雄君） 木材も雨に当たらないしって説明してたよね。大変だな、全部説明変わるな。
- 議長（千葉 隆君） とにかく前の持ってきてください、皆さん。ただ一番なのはさ、かなりあのやつ新聞にも出てるし、町民にも見せてるし、それと今出てくるやつと。
- 議員（大久保建一君） 公民館に模型あるでしょ。
- 議員（三澤公雄君） 持ってくるか15日。
- 議員（黒島竹満君） 駅にもある確か。
- 議員（大久保建一君） 新聞に確か載ったよね。
- 議員（能登谷正人君） あれ見て町民の人方が、なんだこれって。
- 議員（赤井睦美君） それに変わっちゃったら議員が。
- 議長（千葉 隆君） だからある程度、中途半端だったらシンプルにしたほうがいいとか、そういう意見も言わないということも視野に入れたほうが中途半端。見てね、気に入るかもしれないけれども。
- 議員（斎藤 實君） 問題は町民対応だよ、そして外部に（聞き取り不能）、これで選んだんだってイメージだから。これはちょっと問題。
- 議長（千葉 隆君） だって、新幹線の駅舎も町民の圧倒的な意見がシンプルな駅舎を選んではから、そういうことも念頭に入れながらどうしたらいいかって。
- 議員（関口正博君） 新幹線はあれだけでも選ぶ価値がない。
- 議員（大久保建一君） サイロだってサイロ風に絵描いただけ。
- 議長（千葉 隆君） あのサイロも、あれでサイロイメージできないっけ。
- 議員（関口正博君） ここだけの話。
- 議長（千葉 隆君） 無理だもんね。

あと、表現しづらいとか口で説明できないもんね。とにかく真ん中ら辺に庇が下りてきた。

(何か言う声あり)

○議長（千葉 隆君） やっぱり大屋根のイメージってすごいでしょ。大屋根の。

(何か言う声あり)

○議員（黒島竹満君） だから、屋根を三角に削ってるんだわ。

○議員（関口正博君） 隈感あるの。

○議長（千葉 隆君） ない。でもいいっていう人いるかもしれないから。とにかく早めに見せてくださいって言ったけれども、物が出てこないからイメージだけお伝えしたので、よろしく願いいたします。あと特別ありませんか。

(「なし」という声あり)

○議長（千葉 隆君） そしたらこれで終わります。

[閉会 午後 3時44分]